

公開教育シンポジウム

今回の震災の実態を専門家にわかりやすく説明していただき、私たちが今、何をなすべきかを議論する。とくに子供たちの安全、安心をどのように確保していけばよいのか考える。

8/21[日] 10:00~12:00

参加
無料

事前
登録制

場 所 つくば市民ホールくきざき

〒300-1255 茨城県つくば市小荻 318
TEL 029-876-3311

交通案内：①JR常磐線「牛久」駅下車、関東鉄道バス「森の里」行、
「荻崎支所前」下車、徒歩3分
②つくばエクスプレス「つくば」駅下車、
つくバス「南部シャトル」乗車「荻崎窓口センター」下車、
徒歩3分
③つくばエクスプレス「研究学園」・「万博記念公園」・
「みどりの」駅下車、つくバス「自由ヶ丘シャトル」乗車
「荻崎窓口センター」下車、徒歩3分

※駐車スペースに限りがありますので公共交通機関の利用をお願いします。



定 員 700 名

対 象 つくば市PTA会員優先(余裕があれば一般も受け付けます)

申込方法 表題を「教育シンポジウム申込み」として、必要事項を記載し
事務局までご連絡ください。

記載項目：◆お名前(参加者全員のお名前を記載ください)
◆連絡先(Eメールアドレス、電話番号等)
◆市町村名(PTA 会員の場合、学校名も記載ください)

申 込 先：◆つくば市PTA連絡協議会シンポジウム担当事務局
F A X: 029-851-2579
E-mail: azuma_pta@mdjapan.jp



申込締切 平成 23 年 7 月 31 日(定員に達した時点で締め切らせていただきます)

お問合せ 本件に関するお問い合わせは「azuma_pta@mdjapan.jp」あるいは
「2011headquarters@gmail.com」へお願いします。

プログラム

総合討論はパネルディスカッション形式とし、ご参加いただいた方からの
ご意見、ご質問を少しでも多く受けたいと考えています。

座長 永山悦子(毎日新聞社 科学環境部)
山海 直(つくば市PTA連絡協議会)

地震と建物の話

井上波彦(国土交通省国土技術政策総合研究所 建築研究部 基準認証システム研究室)

地震と津波の話

庄司 学(筑波大学 システム情報工学研究科 構造エネルギー工学専攻 災害リスク学研究室)

放射線の人体への影響

武田志乃(独立行政法人放射線医学総合研究所 放射線防護研究センター発達期被ばく影響研究プログラム
発がんリスク研究チーム)

震災時の行政対応

松田明悦(つくば市 環境生活部 生活安全課)

総合討論(パネルディスカッション)

関連発言：絆とネットワーク

沼 平助(つくば市立吾妻小学校)

— 今だからこそ「絆」「ネットワーク」の重要性を議論する —

東日本大震災の経験から
子どもたちの安全、安心を考える